

山口県高病原性鳥インフルエンザ対策連絡会議

日 時：平成23年2月7日（月）9時30分～

場 所：農林水産部2号会議室（9階）

1 挨拶

2 協議事項

（1）常盤公園内における死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザの疑い事例について

（2）本県の対応について

（3）国内の高病原性鳥インフルエンザの発生状況について

（4）その他

1 常盤公園内における死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ疑い事例

(1) 発生状況

- ・年月日：平成23年2月6日
- ・発生場所：宇部市常盤公園内
- ・発生状況：2月6日朝、衰弱したキンクロハジロを収容（その後、死亡）
- ・検査結果：簡易検査では陰性
遺伝子検査でA型が判明、H7亜型は陰性、H5亜型は判定不能
今後は、環境省マニュアルに従い、鳥取大学において、確定検査を実施
（確定には3～7日を要す）
- ・死亡野鳥：キンクロハジロ（カモ目カモ科）

(2) 対応の経緯（2月6～7日）

- 9：00 常盤公園の職員が衰弱したキンクロハジロを収容
- 10：30 中部家保に死亡後搬入
- 11：00 簡易検査で陰性を確認
- 13：30 遺伝子検査を開始
- 17：55 遺伝子検査で陽性を疑う反応を確認（再検査を実施）
- 7：00 H7亜型は陰性を確認、H5亜型は判定不能

(3) 今後のスケジュール

ウイルス分離・病原性の判定 鳥取大学（高病原性鳥インフルエンザの確定）

参考)



◆キンクロハジロ(*Aythya fuligula*)

【特徴】

- 嘴は青灰色で先端は黒い。
- 虹彩は黄色。
- 頭は紫色光沢があり、後頭に房状の冠羽。

2 本県の対応について

(1) 家きん飼養農場への対応

- ① 半径10km以内の家きん飼養農場等に対し緊急調査の実施
(100羽以上飼養農場9戸、100羽未満は46戸が該当)
- ② 家きん飼養農家等への情報提供と異常の有無を確認
- ③ 家きん飼養農家等への緊急消毒の実施 (2月3日から消石灰を配布中)
100羽以上を飼養する家きん飼養農場、その他家畜防疫員が必要と判断した農場を対象に消毒を実施
- ④ 異常発見時に、直ちに最寄りの家畜保健衛生所への通報の再徹底
- ⑤ 野鳥の侵入防止、消毒実施等の防疫対策を再徹底するよう指導
農場の衛生管理の一斉点検 (1月22日～2月18日)
 - ・家きん飼養農場に対し、家畜防疫員による立入調査
 - ・100羽以上の全119農場に衛生管理指導を行い、異常を認める家きんは確認していない。
- ⑥ 報告徴求など監視体制の堅持
 - ・モニタリング検査：定点モニタリング検査 (14農場：毎月)
強化モニタリング検査 (105農場：年2回)
 - ・報告徴求：週1回の報告を継続
- ⑦ 風評被害対策並びに相談窓口の継続

(2) 野鳥及び飼養鳥への対応

- ① 常盤公園に消毒の徹底を依頼
- ② 野鳥の監視体制の強化 (半径10km以内)
- ③ きらら浜自然観察公園の警戒強化 (監視、消毒、来場者への注意喚起)

(3) 死亡野鳥等の検査状況 (2月5日現在)

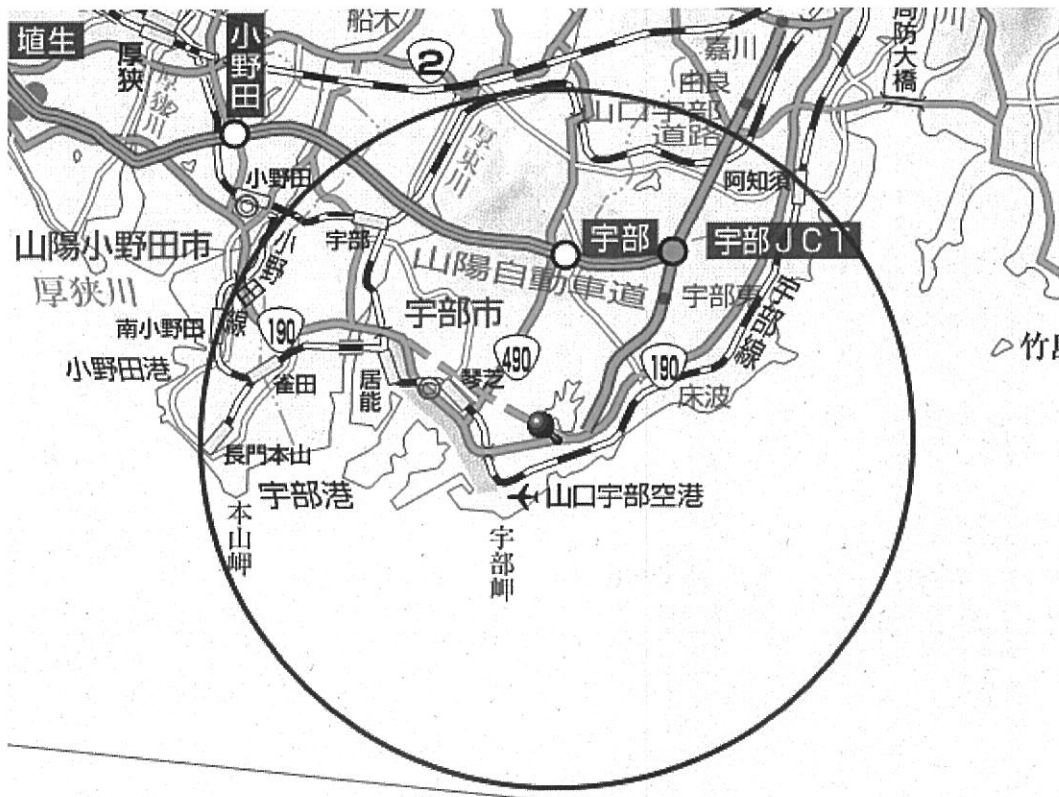
平成22年11月29日の島根県での発生以降、40件の検査を実施し、全て陰性を確認

(4) 高病原性鳥インフルエンザに関する相談状況

相談件数：57件 (2月4日現在)

内 容：愛玩鶏及び野鳥の死亡を確認した場合の対応について
食鳥肉、卵の安全性について
鶏舎等の消毒に関すること 等

資料 監視区域内の鳥類飼養状況



オーシャン東九フェリー

(監視区域：発生地から半径10 km)

合計	採卵鶏		肉用鶏		その他		小羽数		合計	
	戸数	羽数	戸数	羽数	戸数	羽数	戸数	羽数	戸数	羽数
山口市	0	0	0	0	0	0	18	273	18	273
宇部市	8	373,586	0	0	1	717	24	1,032	33	375,335
山陽小野田市	0	0	0	0	0	0	4	85	4	85
合計	8	373,586	0	0	1	717	46	1,390	55	375,693

3 国内の高病原性鳥インフルエンザの発生状況について

◆高病原性鳥インフルエンザの家きん分離事例（平成22年11月以降）

No.	発生日	発生場所	発生規模(羽)	防疫措置の進捗状況
1	11月29日	島根県安来市	採卵鶏 21,549	12月27日：終息宣言
2	1月22日	宮崎県宮崎市	種鶏 10,228	1月24日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
3	1月24日	宮崎県新富町	採卵鶏400,944	2月2日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
4	1月26日	鹿児島県出水市	採卵鶏 8,462	1月26日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
5	1月27日	愛知県豊橋市	採卵鶏142,191	2月3日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
6	1月27日	宮崎県都農町	肉用鶏 16,797	1月29日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
7	1月28日	宮崎県川南町	肉用鶏 89,183	1月31日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
8	1月28日	宮崎県延岡市	肉用鶏 6,956	1月30日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
9	1月31日	宮崎県高鍋町	肉用鶏 40,796	2月1日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
10	2月1日	宮崎県宮崎市	肉用鶏190,000	2月4日：殺処分・埋却等、防疫措置完了
11	2月2日	大分県大分市	採卵鶏 8,100	2月3日：殺処分、埋却終了
12	2月4日	宮崎県高千穂町	肉用鶏 42,000	2月5日：殺処分・埋却完了
13	2月5日	宮崎県都農町	肉用鶏 96,000	2月5日：殺処分開始
14	2月6日	宮崎県門川町	肉用鶏 30,000	2月6日：殺処分開始
15	2月6日	宮崎県宮崎市	肉用鶏 33,000	簡易検査陽性、遺伝子検査でH5亜型を確認

◆野鳥からの分離事例（平成22年12月以降）

No.	県名	地域	品種	確定日時	ウイルス型
1	鳥取県	米子市	コハクチョウ	H22.12.18	H5N1
2	富山県	高岡市	コブハクチョウ	H22.12.19	H5N1
3	鹿児島県	出水市	ナベヅル	H22.12.22	H5N1
4	福島県	郡山市	キンクロハジロ	H23.1.19	H5N1
5	北海道	浜中町	オオハクチョウ、カモ	H23.1.22	H5N1
6	島根県	松江市	キンクロハジロ	H23.1.25	H5N1
7	兵庫県	伊丹市	カツブリ、ホシヅメ	H23.1.28	H5N1
8	高知県	高岡郡	オシドリ	H23.2.1	H5N1
9	鳥取県	米子市	ユリカモ、キンクロハジロ	H23.2.1	H5N1
10	北海道	浜中町	オオハクチョウ	H23.2.1	H5N1
11	宮崎県	延岡市	オシドリ	H23.2.5	H5
12	長崎県	長崎市	オシドリ	H23.2.6	H5N1
	長野県	小諸市	コガモ		検査中
	島根県	松江市	キンクロハジロ		検査中
	宮崎県	西都市	ハヤブサ		検査中